

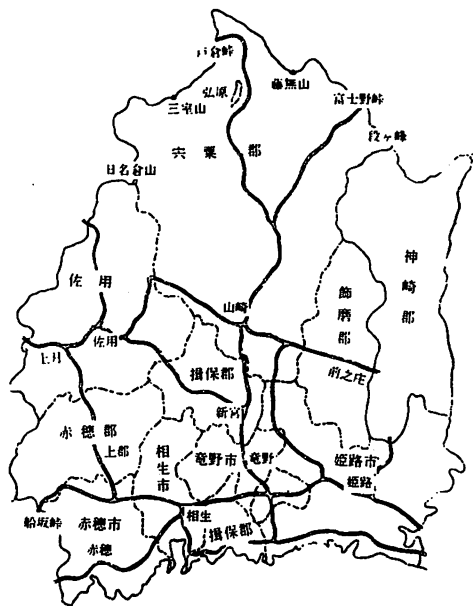
# 西播の蜻蛉(Ⅱ) トンボ科

相坂耕作

## はじめに

兵庫県南部に位置する西播地方は千種川・揖保川・夢前川・市川など大きな河川が流れ、また東播地ほど多くはないが溜池なども適当にあり、蜻蛉の良い生息地となっている。

筆者は「てんとうむし No.7」で西播の蜻蛉(Ⅰ)としてアカトンボ属を記したが、今回はアカトンボ属を除く他のトンボ科の採集例を筆者自身が採集したものを主に、手持ちのデータで補足し、最後にアカトンボ属を含めてのトンボ科リストを作ってみた。



西播地方概念図

○ハラビロトンボ *Lyriothemis pachygastra* SELYS  
比較的西播路では多くみられるが、7月も過ぎると少なくなる。

### 採集例

- 相生市三濃山 1 ♀ 20-VI-1974 col. 相坂
- 揖保郡御津町碓岩 1 ♂ 20-V-1973 col. 相坂
- 姫路市広畑区才 1 ♂ 19-VI-1977 col. 大野
- 姫路市広畑区下河原 1 ♀ 4-VII-1979 col. 松尾

- 揖保郡太子町檀特山 1 ♀ 1 ♂ 8-VII-1973 col. 菅原
- 竜野市竜野町 1 ♀ 18-VII-1966 col. 相坂

## ○シオカラトンボ

*Orthetrum albistylum speciosum* UHLER

当西播地でもテネラル時及び♀は、俗にムギワラトンボと称され、全体的に黄褐色をしている。また、♂でも腹部の白粉が少なく、やや♀のムギワラトンボ色に近い色採のものもあり変異が多い。逆に♀でもシオカラ色のものも時には採集される。西播地の各地どこにでも普通で見られ、4月頃から10月頃までみられる。

### 採集例

- 竜野市竜野町北竜野 1 ♂ 27-VI-1966 col. 相坂
- 竜野市竜野町の場山 1 ♂ 20-VI-1967 col. 相坂
- 姫路市飾磨区羽化 2 ♂ 4-VIII-1967 col. 相坂
- 姫路市飾磨区入船町 1 ♀ 1-IX-1972 col. 相坂
- 竜野市揖西町小犬丸 1 ♂ 10-IX-1975 col. 相坂
- 姫路市青山桜山ダム 2 ♂ 1 ♀ 9-IX-1975 col. 相坂
- 揖保郡御津町碓岩 1 ♂ 1 ♀ 5-IX-1976 col. 相坂
- 揖保郡御津町黒崎 1 ♂ 2 ♀ 13-VIII-1976 col. 相坂
- 赤穂郡上郡町富満 1 ♀ 13-VIII-1976 col. 相坂
- 姫路市書写山 1 ♀ 1-VIII-1976 col. 相坂
- 姫路市林田町奥佐見 1 ♂ 2 ♀ 25-VII-1976 col. 相坂
- 姫路市藤の木山 1 ♂ 10-V-1981 col. 相坂
- 姫路市広畑区才 1 ♀ 23-IV-1979 col. 大前
- 姫路市広畑区上蒲田 1 ♀ 29-IV-1979 col. 大前
- 飾磨郡夢前町氷室池 3 ♀ 13-V-1979 col. 大前
- 姫路市広峰山 1 ♀ 21-VIII-1976 col. 相坂

## ○シオヤトンボ

*Orthetrum japonicum japonicum* UHLER

本種もシオカラトンボとよく似て、テネラルな個体及び♀はムギワラトンボ型の色採となり、ハラビロトンボにも似ている。西播地では4月下旬から出現し、6月下旬には姿を消す。

### 採集例

- 佐用郡南光町船越 1 ♀ 3-VI-1967 col. 相坂
- 佐用郡南光町船越 1 ♂ 5-V-1969 col. 相坂
- 佐用郡久崎町秋里 1 ♀ 2-V-1971 col. 相坂
- 佐用郡久崎町秋里 1 ♂ 30-V-1971 col. 相坂

赤穂郡上郡町大杉野	1 ♀	30-V-1971	col.	相坂
赤穂郡上郡町富満	1 ♀	5-V-1973	col.	相坂
神崎郡大河内町砥峰	1 ♂	3-VI-1973	col.	相坂
相生市矢野町瓜生	1 ♂ 1 ♀	3-V-1973	col.	相坂
相生市三濃山	1 ♂	5-V-1973	col.	相坂
揖保郡御津町碓岩	1 ♂	30-V-1973	col.	相坂
揖保郡御津町碓岩	1 ♀	27-VI-1973	col.	相坂
竜野市竜野町北竜野	1 ♀	5-V-1973	col.	相坂
神崎郡大河内町峰山	1 ♀	20-VI-1976	col.	相坂
佐用郡佐用町若州	1 ♂ 1 ♀	12-VI-1977	col.	相坂
姫路市山田町藤の木	1 ♂ 1 ♀	10-V-1981	col.	相坂

## ○オオシオカラトンボ

*Orthetrum triangulare melania* SELYS

色彩が最も濃厚であり、体の頑丈な感じのするトンボで、シオカラトンボ型の色彩をもっている。特に♂は成熟すれば黒っぽくなり、西播磨では平地から、かなり高い山地にかけて比較的普通に見られるが、シオカラトンボに比べて山地での記録が多い。盛夏に一番多く発生する。

## 採集例

竜野市竜野町の場山	1 ♂	20-VII-1965	col.	相坂
竜野市竜野町の場山	1 ♀	30-VI-1967	col.	相坂
竜野市揖西町	2 ♂	1-VII-1973	col.	相坂
宍粟郡波賀町引原	1 ♂	19-VIII-1973	col.	相坂
相生市三濃山	1 ♀	1-VII-1973	col.	相坂
揖保郡御津町碓岩	1 ♀	22-VII-1973	col.	相坂
姫路市林田町奥佐見	2 ♂	16-VIII-1974	col.	相坂
姫路市広峰山	1 ♀	30-VIII-1975	col.	相坂
姫路市広峰山	1 ♂	9-VIII-1975	col.	相坂
揖保郡御津町黒崎	1 ♂	15-VIII-1976	col.	相坂
赤穂郡上郡町富満	1 ♂	13-VIII-1976	col.	相坂
竜野市竜野公園	1 ♂	8-VIII-1976	col.	相坂
姫路市広畑区才	1 ♂	9-VI-1979	col.	大前

○ベッコウトンボ *Libellula angelina* SELYS

ベッコウ色をした美しい種類で、水草の多い池沼に発生する。この種は東播磨の溜池等には、かなり広く見られ、特に青野ヶ原、小野市福匂町には多産していたが、最近では、また減少しつつある。西播磨には記録として姫路市横関が残っているが、現在では絶滅したものと考えられる。噂として、竜野方面で近年採集されたとも聞かすが、詳しいことは判らない。筆者も東播磨地方では得ているが、西播磨地方での採集例はない。

## ○ヨツボシトンボ

*Libellula quadrimaculata asahinai* SCHMIDT

ベッコウトンボに似た感じの種である。前種に比べると、西播磨でも得られるが、東播磨地方も多くない。

## 採集例

揖保郡御津町黒崎	1 ♂	15-VI-1980	col.	三木
揖保郡御津町黒崎	3 ♂	17-VI-1979	col.	三木
相生市矢野町	1 ♂	16-V-1981	col.	米村

○ハッチョウトンボ *Nannophya pygmaea* RAMBUR

我国で、もっとも小さい赤い色のトンボで、美しくかれんな感じのするトンボで、西播磨の各地にて採集されるが、発生地は局部的で、コモウセンゴケやミズゴケの生えた、湿ったじゅるい地に発生し、飛ぶのも低く、飛ぶ時間もみじかい。発生は青野ヶ原方面では5月中旬で関宮町の山地では8月中旬にも発生している。西播磨地方では6、7月頃が一番多いようである。

## 採集例

宍粟郡波賀町東山	多数	4-VII-1976	col.	相坂
宍粟郡波賀町上野	1 ♂	23-VII-1977	col.	尾崎
宍粟郡千種町タカノス	2 ♂ 1 ♀	21-VI-1981	col.	花岡

その他の産地として宍粟郡千種町西河内及び別所、佐用郡南光町船越、姫路市林田町摺鉢谷、書写、相生市若狭野、飾磨郡男鹿島、揖保郡太子町、宍粟郡波賀町阿舎利、神崎郡大河内町砥峰など西播磨地方各地に生息地はあるが、近年のはげしい開発などにより、湿原が埋められたり、湿地が乾燥したりして、生息地は減少しつつあると思われる。

## ○ショウジョウトンボ

*Crocothemis servilia* DRURY

日本のトンボ中もっとも赤く、美しいこのトンボは西播磨地方の各地に普通に分布し、4月～10月に発生している。

## 採集例

姫路市南畝町	1 ♂	10-VII-1969	col.	相坂
姫路市飾磨区入船町	多数	3-VIII-1972	col.	相坂
竜野市揖西町	2 ♂	1-VII-1973	col.	相坂
揖保郡御津町碓岩	1 ♂	21-VI-1973	col.	相坂
揖保郡御津町黒崎	1 ♂ 1 ♀	14-VIII-1976	col.	菅原
姫路市林田町奥佐見	2 ♂	25-VII-1976	col.	菅原
佐用郡佐用町若州	1 ♀	12-VI-1976	col.	相坂

○コフキトンボ *Deilina phaon* SELYS

各地に普通に見られるトンボなのだが、西播磨の各地には、さほど多くはないと思われる。しかし発生地

では多産する。

#### 採集例

揖保郡御津町碓岩	多数	21-V-1973	col. 相坂
姫路市広畑区北野町	1♀	27-VI-1979	col. 柳本
姫路市勝原区丁池	1♂	30-VII-1979	col. 坂野
相生市那波野	1♂	22-V-1981	col. 米村

#### ○コシアキトンボ

##### *Pseudothemis zonata* BURMEISTER

この種は腹部第3、4節が白色で、飛翔中でも一見してもすぐ判る。西播磨地方では5月～10月頃まで見られ、各地に普通である。

#### 採集例

姫路市・姫路城	1♂	28-V-1964	col. 相坂
揖保郡御津町碓岩	2♂	17-VIII-1972	col. 相坂
竜野市揖西町	1♀	1-VII-1973	col. 相坂
揖保郡御津町黒崎	1♂	14-VIII-1976	col. 相坂
揖保郡太子町檀特山	1♂	8-VII-1973	col. 菅原
姫路市林田町奥佐見	1♂	16-VII-1974	col. 相坂
神崎郡福崎町長野池	1♀	7-VIII-1976	col. 相坂

#### ○チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa* SELYS

本種の特徴は、黒いチョウがヒラヒラと飛んでいるように見え、また数匹でむらがっている事が多い。黒くて広い形の翅を持っている。翅の黒い部分は金属光沢をして青緑色に光る。翅の黒色部は個体変化が多く集めてみると面白い。西播磨では各地に普通であり、特に御津町には多産している。

#### 採集例

姫路市岡町(景福寺山)	1♂	13-VII-1967	col. 相坂
揖保郡御津町碓岩	多数	14-VIII-1972	col. 相坂
揖保郡御津町黒崎	多数	15-VIII-1972	col. 相坂
相生市矢野町	1♂	14-VIII-1976	col. 菅原
姫路市林田町奥佐見	2♂	25-VII-1976	col. 菅原
姫路市広畑区才	1♀	9-VI-1979	col. 大前
姫路市青山桜峠	1♀	10-VI-1979	col. 大前

#### ○ウスバキトンボ

##### *Pantala flavescens* FABRICIUS

トンボの中でもっとも分布範囲の広いもので、世界中に分布している。西播磨地方でも水田、溝川、プールなどでも発生しているようである。本種は盛夏に最も多く、姫路地方の沿岸部では盆トンボという名前と呼ばれ、また市内では単にアカトンボなどと呼ばれており、誰でもこのトンボとシオカラトンボは判るようである。しかし本種は冬期に絶滅し南方の温暖地から

季節風によって飛んでくるといふ。

#### 採集例

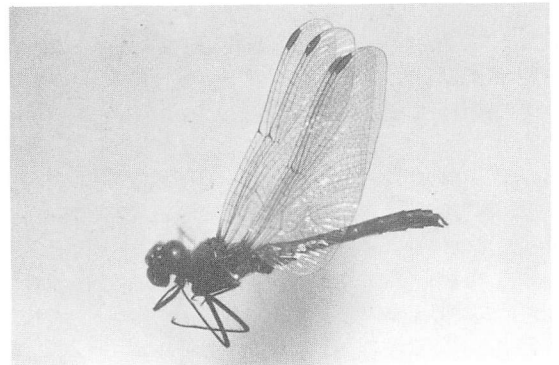
姫路市山田町牧野	1♂	12-VIII-1964	col. 相坂
揖保郡揖保川町大門	1♂	3-IX-1972	col. 相坂
揖保郡御津町碓岩	1♂	30-VI-1973	col. 相坂
姫路市飾磨区入船町	1♀	15-X-1974	col. 相坂
姫路市林田町奥佐見	1♂1♀	25-VII-1976	col. 菅原
姫路市書写山	1♂	1-VIII-1976	col. 菅原
揖保郡御津町黒崎	1♀	8-VIII-1976	col. 相坂

#### ○ハネビロトンボ *Tramea virginia* RAMBUR

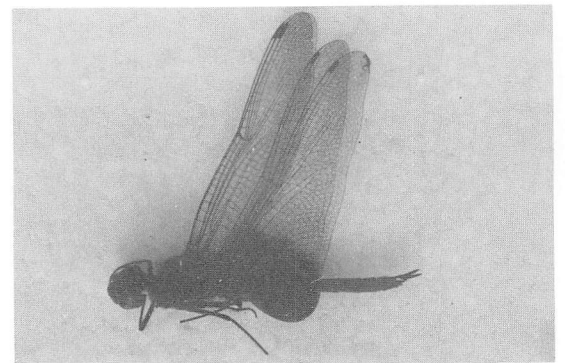
本種は東播磨地方にて青野ヶ原で産しているが、西播磨地方では、筆者が採集した1例のみである。熱帯系の種類で、西播磨地では定着しているかどうか不明で、今の所偶産種と考えられる。しかし青野ヶ原は確実に定着しており、この種も近いうち定着する可能性は充分にあると思われる。この1例も採集日前などには台風もなく疑問であり、今後の採集例等を期待したい。

#### 採集例

揖保郡御津町新舞子	1♂	26-VII-1975	col. 相坂
-----------	----	-------------	---------



ハネビロトンボ ♂ 26-VII-1975 col. 相坂耕作



タイリクアキアカネ ♂ 28-X-1976 col. 相坂耕作

以上により“てんとうむし No.7”でのアカトンボ属、そして今回のトンボ科により西播のトンボのトンボ科を修了したことになる。ここで一応西播のトンボ科の分布一覧表を記してみたい。

### 西播磨地方産トンボ科一覧表

#### トンボ科(Libellulidae)

- ハラビロトンボ属 *Lyriothemis*
1. ハラビロトンボ  
*Lyriothemis pachygastra* SELYS
- シオカラトンボ属 *Orthetrum*
2. シオヤトンボ  
*Orthetrum japonicum japonicum* UHLER
3. シオカラトンボ  
*Orthetrum albistylum speciosum* UHLER
4. オオシオカラトンボ  
*Orthetrum triangulare melania* SELYS.
- ヨツボシトンボ属 *Libellula*
5. ベッコウトンボ *Libellula angelina* SELYS
6. ヨツボシトンボ  
*Libellula quadrimaculata asahinai* SCHMIDT
- ハッチョウトンボ属 *Nannophya*
7. ハッチョウトンボ *Nannophya pygmaea* RAMBUR
- ショウジョウトンボ属 *Crocothemis*
8. ショウジョウトンボ  
*Crocothemis servilia* DRURY
- コフキトンボ属 *Peielia*
9. コフキトンボ *Peielia phaon* SELYS
- アカトンボ属 *Sympetrum*
10. ミヤマアカネ  
*Sympetrum pedemontanum elatum* SELYS
11. タイリクアカネ  
*Sympetrum depressiusculum* SELYS
12. アキアカネ *Sympetrum frequens* SELYS
13. ナツアカネ *Sympetrum darwinianum* SELYS
14. リスアカネ *Sympetrum risirisi* BARTENEFF
15. タイリクアキアカネ  
*Sympetrum depressiusculum* SELYS
16. ノシメトンボ *Sympetrum infuscatum* SELYS
17. コノシメトンボ  
*Sympetrum baccha matutinum* RIS
18. アユタテアカネ *Sympetrum kunckeli* SELYS
19. マイコアカネ *Sympetrum kunckeli* SELYS
20. ヒメアカネ *Sympetrum parvulum* BARTENEFF
21. キトンボ *Sympetrum croceolum* SELYS
22. オオキトンボ *Sympetrum uniforme* SELYS
23. マダラナニワトンボ *Sympetrum maculatum* OGUMA
24. ナニワトンボ *Sympetrum gracile* OGUMA
25. ネキトンボ  
*Sympetrum speciosum speciosum* OGUMA
- コシアキトンボ属 *Pseudothemis*
26. コシアキトンボ  
*Pseudothemis zonatu* BURMEISTER
- チョウトンボ属 *Rhyothemis*
27. チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa* SELYS
- ハネビロトンボ属 *Tramea*
28. ハネビロトンボ *Tramea virginia* RAMBUR
- ウスバキトンボ属 *Pantala*
29. ウスバキトンボ  
*Pantala flavescens* FABRICIUS

終わりにあたり、西播磨地方にて分布可能なトンボ科としてはほぼなしで、偶産種として期待できるアメイロトンボくらいではなからうかと思われる。

尚本稿を草するにあたり資料の提供や有益な御助言を賜わった東輝弥・大前晋・尾崎勇・菅原昭夫・寺戸豊・花岡正・三木安貞・米村和繁の諸氏に深くお礼申し上げます。

#### 参考文献

関西蜻蛉談話会(1976) 近畿地方のトンボ 第3部  
 (1977) 〃 第4部  
 兵庫県生活部自然課(1974) 兵庫県の自然の現状Ⅱ  
 相坂耕作(1976) ハネビロトンボ西播磨地方に偶発  
 てんとうむし No.3

環境庁(1979) 動物分布調査報告書(昆虫類)  
 大前 晋(1979) 夢前川下流周辺の蜻蛉相  
 市立科学館資料  
 相坂耕作(1980) 姫路市の昆虫 てんとうむしNo.7  
 相坂耕作(1981) 西播の蜻蛉(I) アカトンボ属  
 てんとうむしNo.7

(S.05:Kousaku Aisaka 姫路市 )